

神奈川県立えびな支援学校

【第6号】

# KTG28

平成28年 9月

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田 4-5-1

電話 (046) 292 - 5612

「いのちを守り、育み、広げ、未来へつなく」

## えびな支援学校の施設紹介 PART 1

今年の4月に開校した本校は、児童・生徒たちの笑顔とともに施設についても何処も彼処もピカピカに輝いています！

まず学校に入ると、広々とした昇降口があります。

毎日、バスから降りてくる児童・生徒たちの元気な声で一日がスタートしています。

靴を履き替え、教室に向かおうとすると、3階までの吹き抜けがあります。この吹き抜けには3階まで行くことができるスロープもあります。とてもきれいなデザインで、高等部の生徒からは、「まるでホテルのロビーみたい！」と好評です。図書コーナーもあるので、憩いの場としても活用されています。



児童・生徒たちが大好きなプールです。プールは屋内温水プールになっています。1学期に初めてプールに入った時には、元気に水しぶきをあげながら水泳の授業を楽しく取り組んでいました。

昇降口から教室へ向かう廊下です。

一番長い廊下で100メートルを超えています！！

廊下のところどころにベンチもあります。エレベーターは、南棟と北棟に1基ずつ設置されています。



<番外編>ジャンボかぼちゃ「アトランティックジャイアント」2個が昇降口に飾ってあります。これは、中央農業高校から頂いたものです。ありがとうございます！！

## A 中学部特集

A 中学部は、訪問籍の生徒を含めて1年生から3年生までの生徒8名が在籍しています。8色の絵の具のように、一人ひとりが自分の色をしっかりと持っています。学校というキャンパスの上で混ざり合うことで今までに見たことのない色になったり、ぶつかり合うことでお互いの色のよさに改めて気づいたりするなど、日々いろいろな色に出逢います。毎日が新鮮で、自分の色を深めたり少しずつ色を変えたりしているため同じ色になることはなく、変化と成長の真っ只中にいます。2学期は宿泊学習や文化祭、校外学習など、自分の色にさらに磨きをかける機会がたくさんあります。今回は、主に9月15、16日に行われた宿泊学習の写真を掲載します。子どもたちが見せるさまざまな“色”をご覧ください。



色  
の  
環